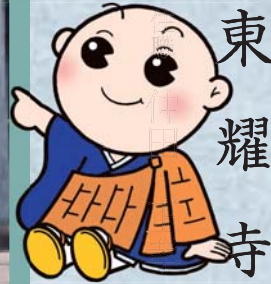


宗内寺院紹介 **34**高照山
養願院

東耀寺



①



③



②



④

①山門 ②檀信徒会館 ③閻摩堂 ④本堂

高照山
養願院 東耀寺

住 所 / 〒315-0017 茨城県石岡市若宮1-1-13

電話番号 / 0299-22-3477

当山は寺伝によれば、元正天皇(七二五―七二四)の養老五年(七二二)の創立で、舎人親王(六七七―七三五)が常陸国を巡回のおり創建されたと伝えられている。

当地石岡は常陸の国府として、中央の人々の出入も多かったところで、もちろん名僧の往来も頻繁であった。

古文書によると、筑波山の中禅寺徳一大師(七六〇―八三五)も当寺に住したと云われ、県内には、徳一大師の創建による寺も多い。当山も、当時は法相宗であったらしく、その頃は広大寺といって、常陸石岡総社神社掛も勤め、臨時大祭等を行っていたことが記録されている。

常陸総社神社は、大国主命を始め、六柱をまつり、郷土の産土神として、仰がれてきた。その掛をつとめたことは当寺の格式が高かったことを物語っている。

寛文十七年(一六四〇)天台宗に改宗、爾来現住職で第二十九代である。